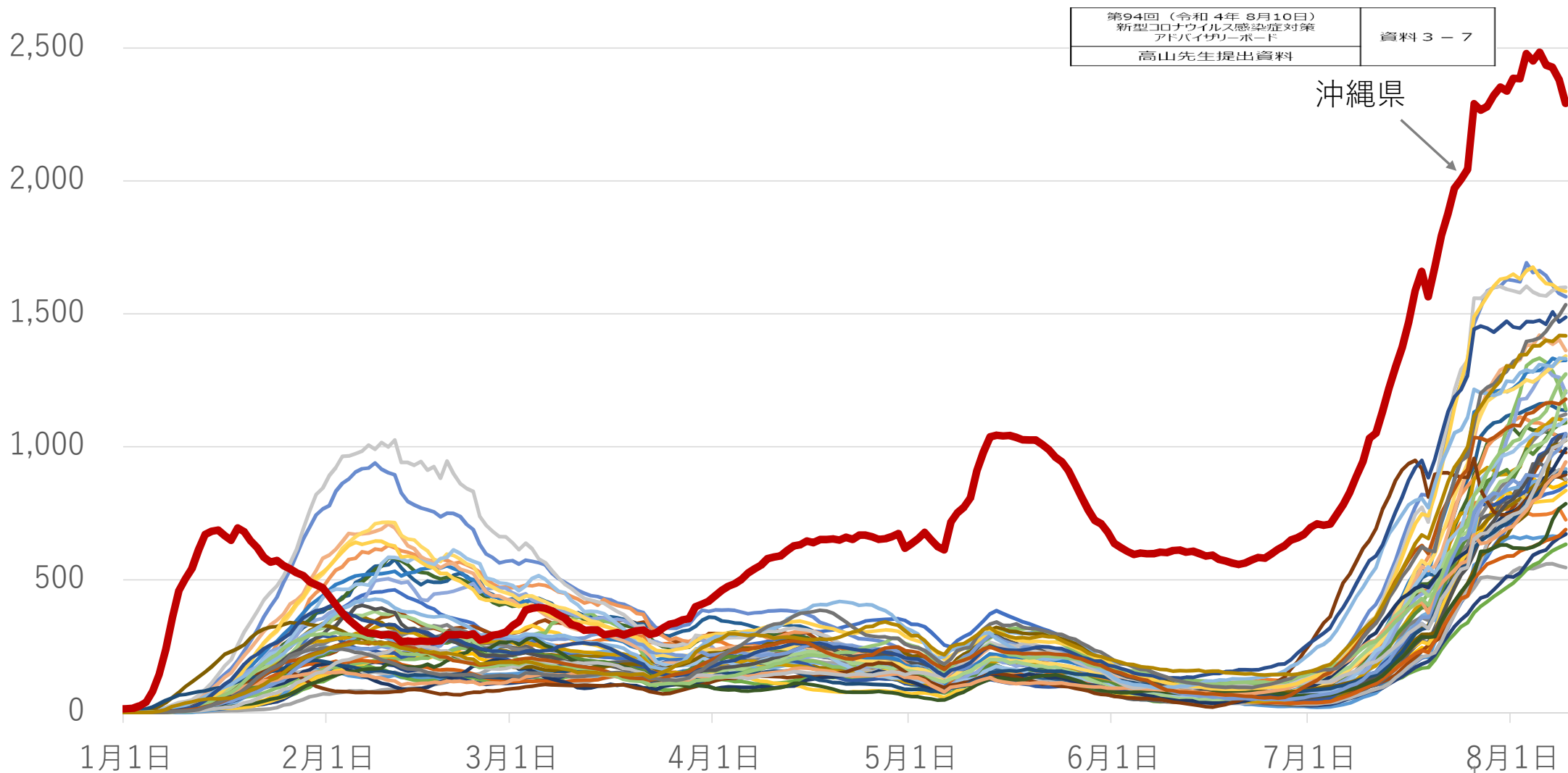
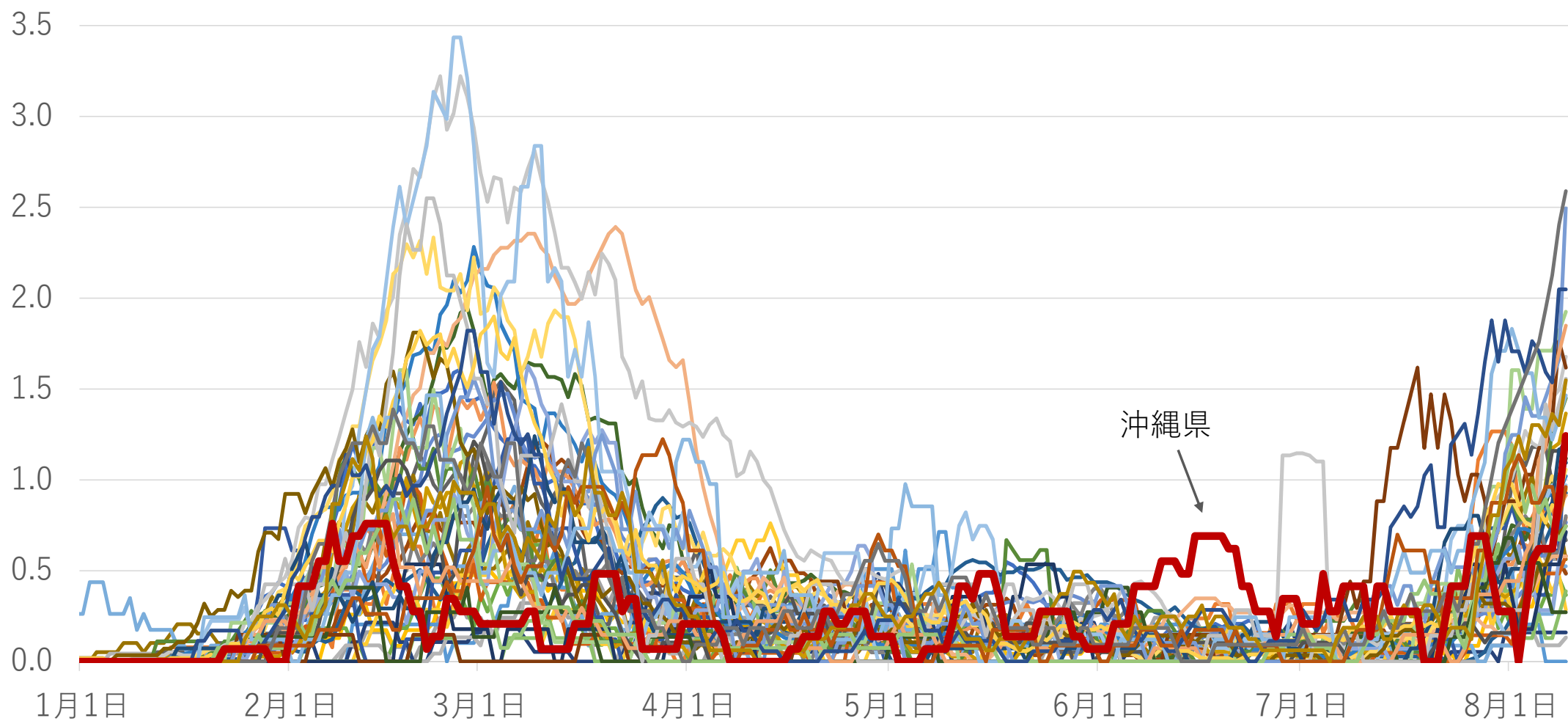


図1 都道府県別にみる新規陽性者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)



出典：NHK特設サイト「新型コロナウイルス」掲載の都道府県ごとの陽性者数をもとに作図

図2 都道府県別にみる死亡者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)



出典：NHK特設サイト「新型コロナウイルス」掲載の都道府県ごとの陽性者数をもとに作図²

図3 保健所管区別に見る新規陽性者数の推移（沖縄県）

人口10万人あたり7日間合計

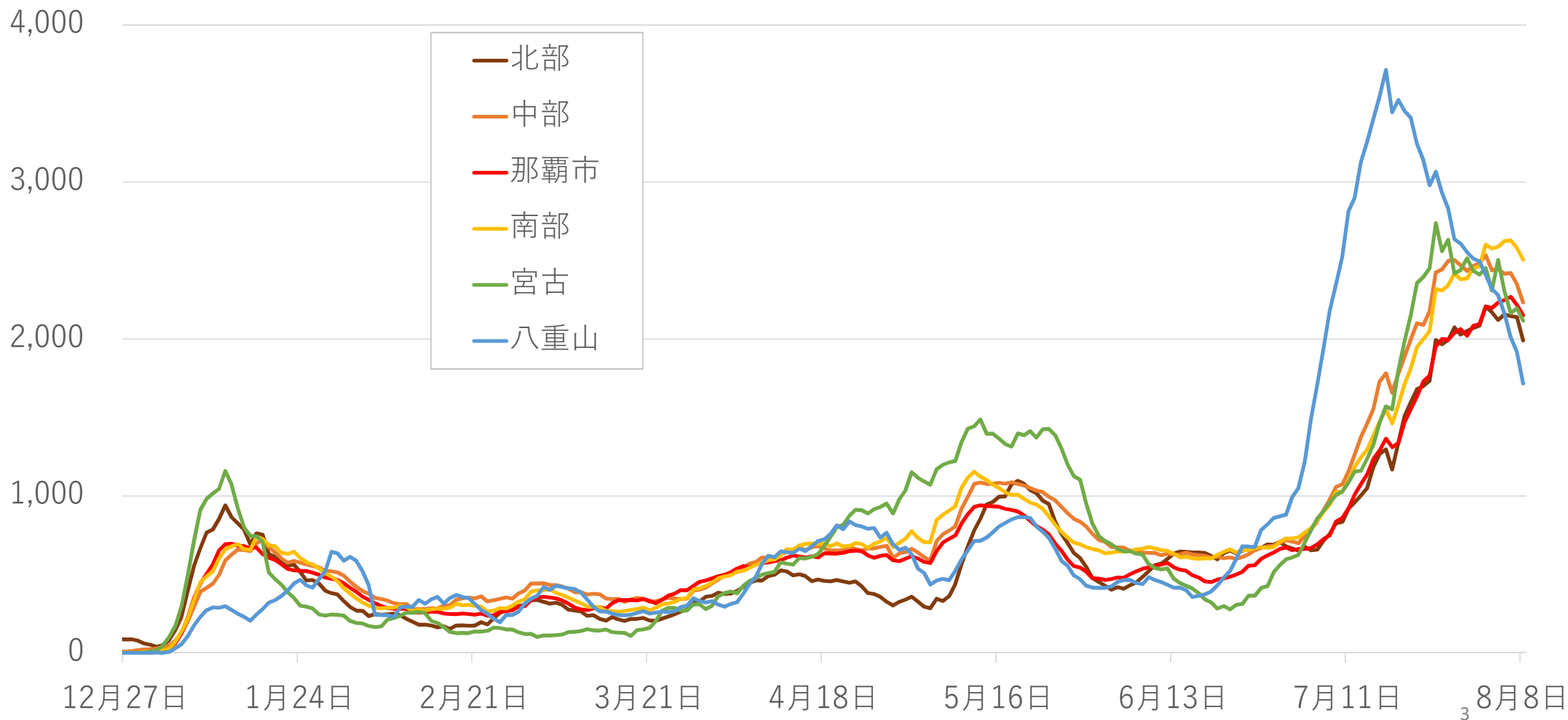


図4 県外からの渡航者における新規陽性者数の推移（沖縄県）

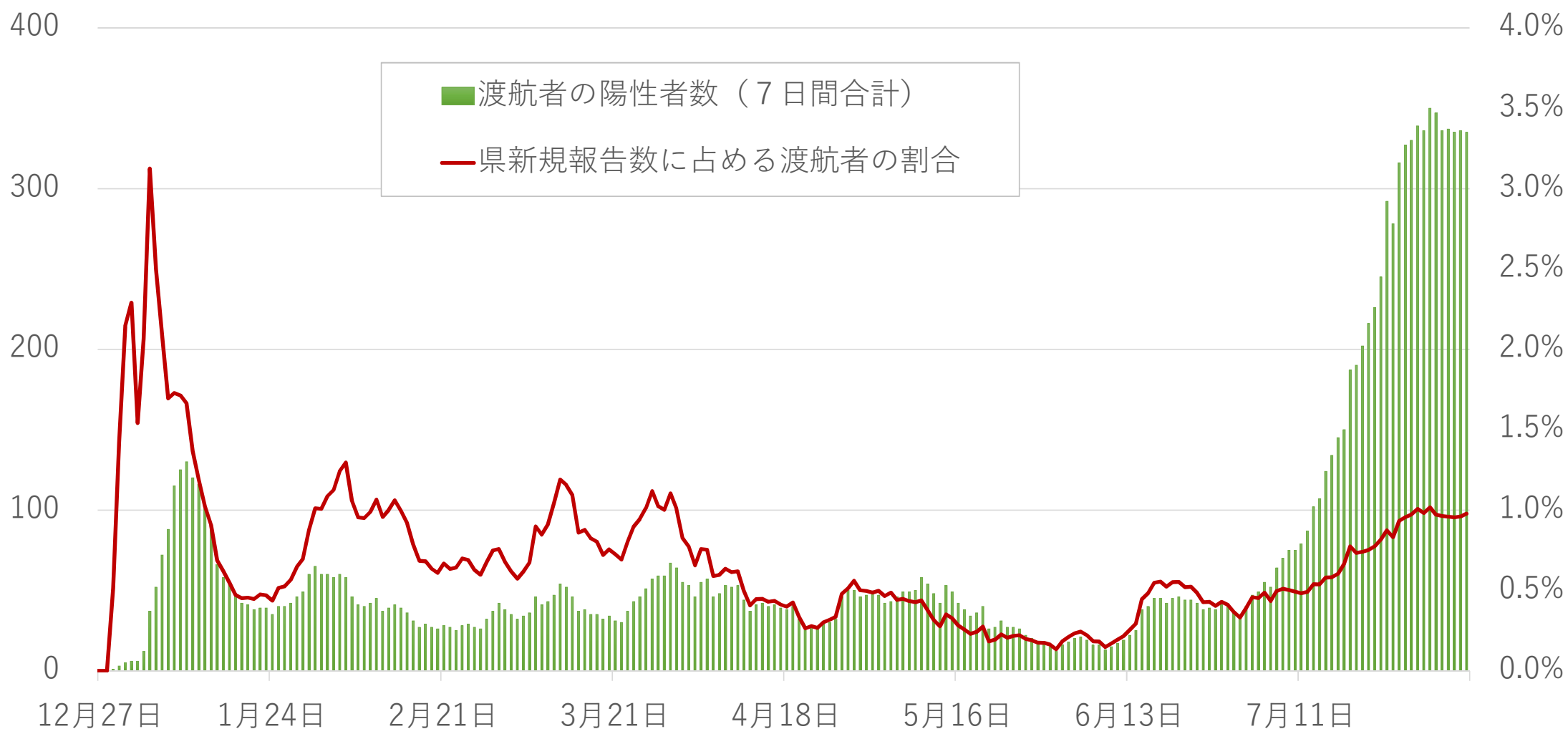


図5 性年齢階級別に見る陽性者数 (7月25日~31日)

n = 33,767 (不明・確認中の184人を除く)

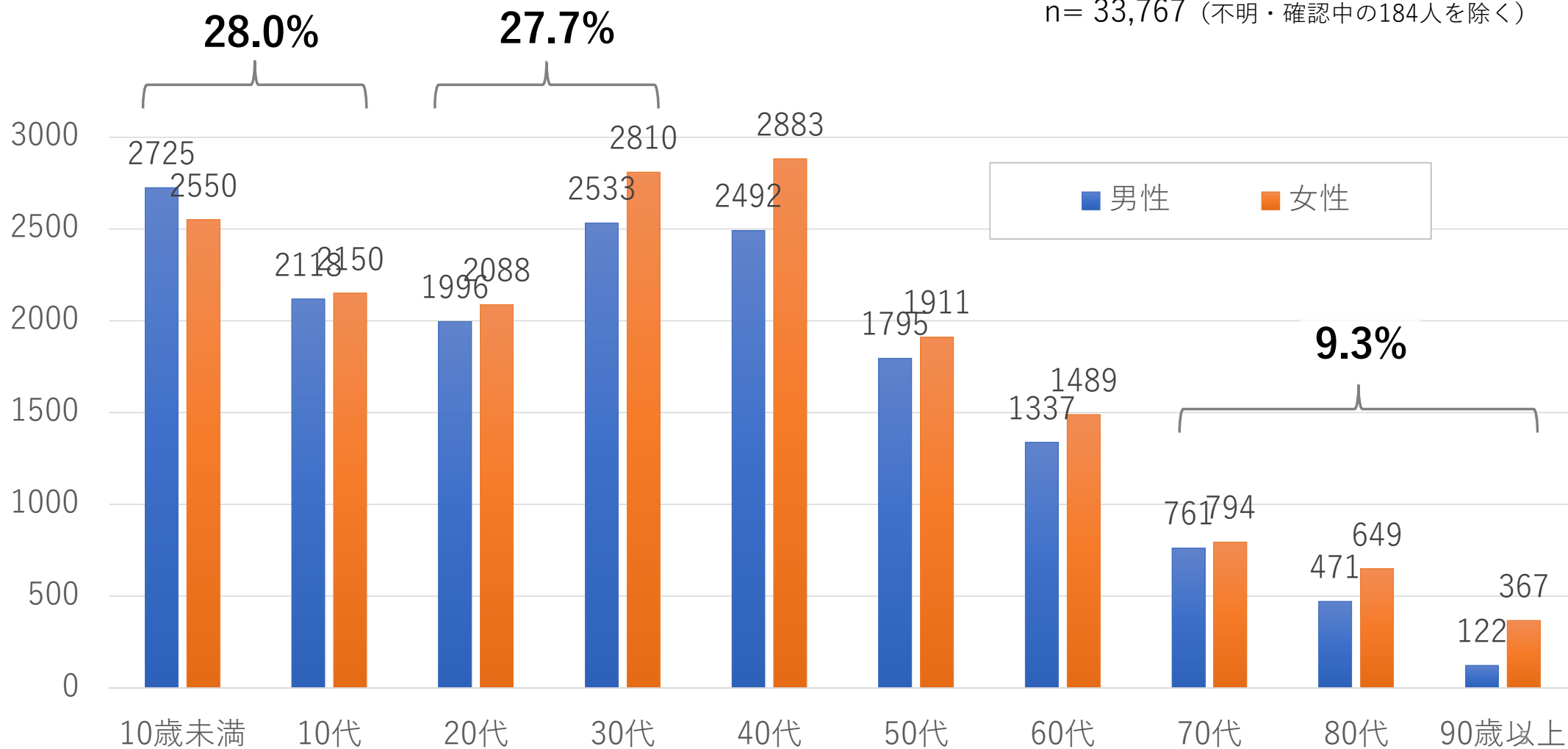


図6 年齢階級別に見る新規陽性者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)

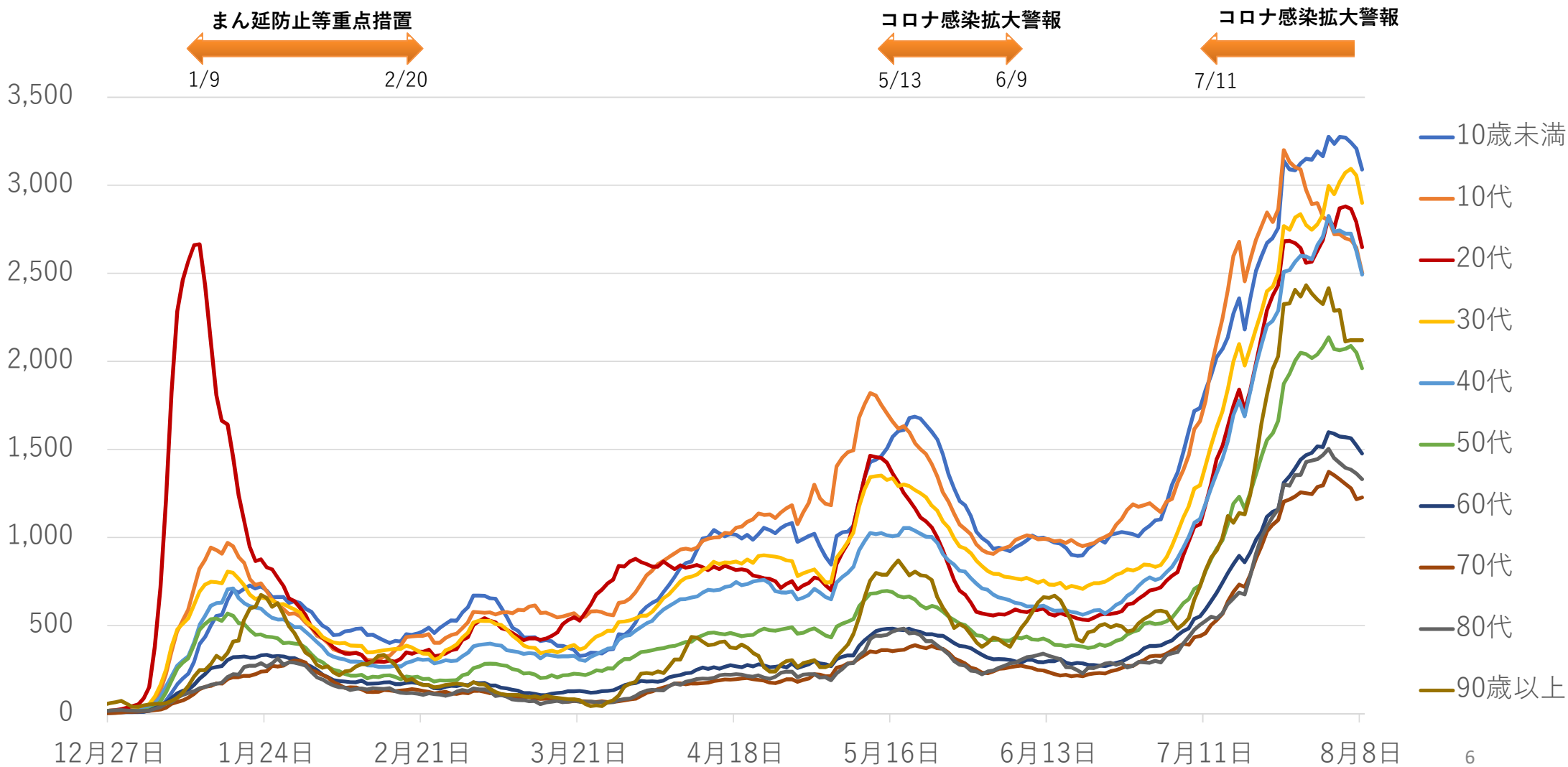


図7 沖縄県における救急搬送件数の推移

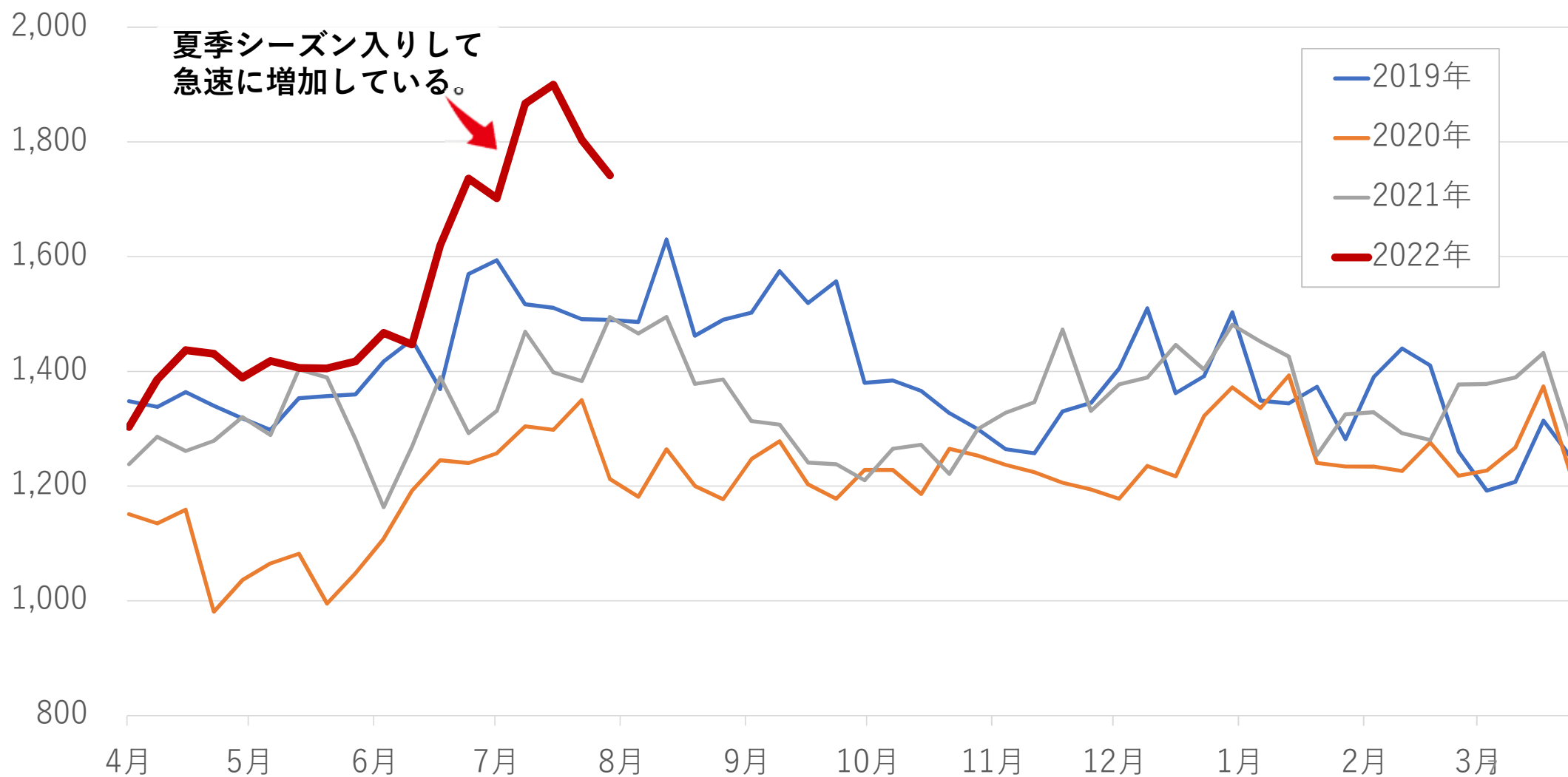
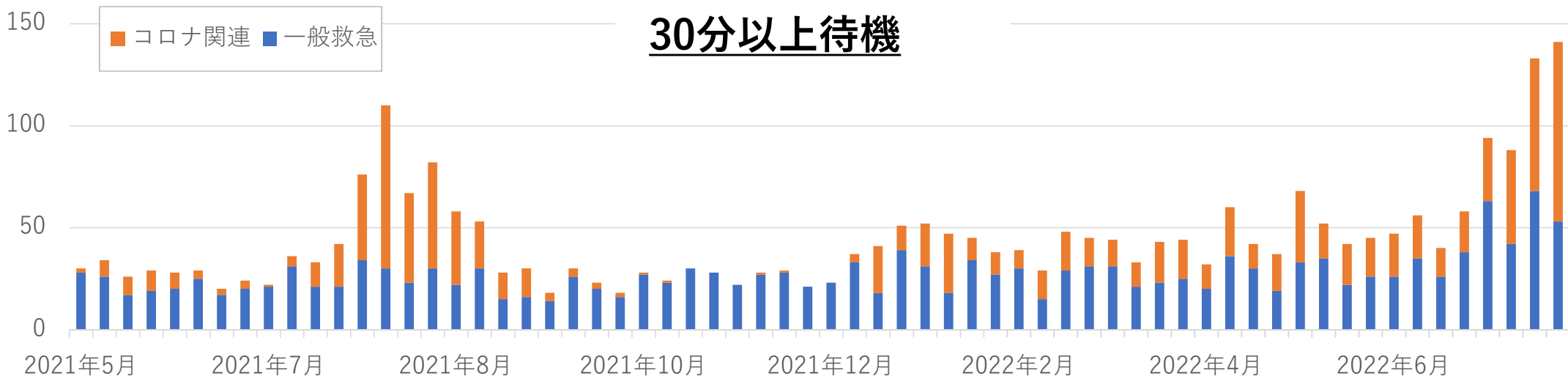


図8 搬送困難件数（30分以上待機、4回以上照会）の推移

30分以上待機



4回以上照会

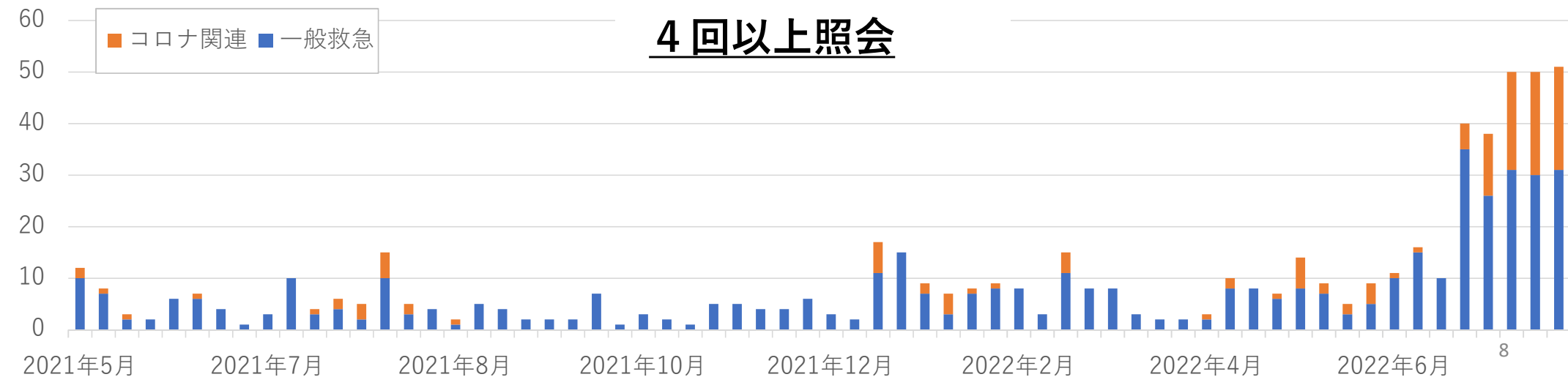


図9 新規陽性者数と重症度別入院患者数の推移

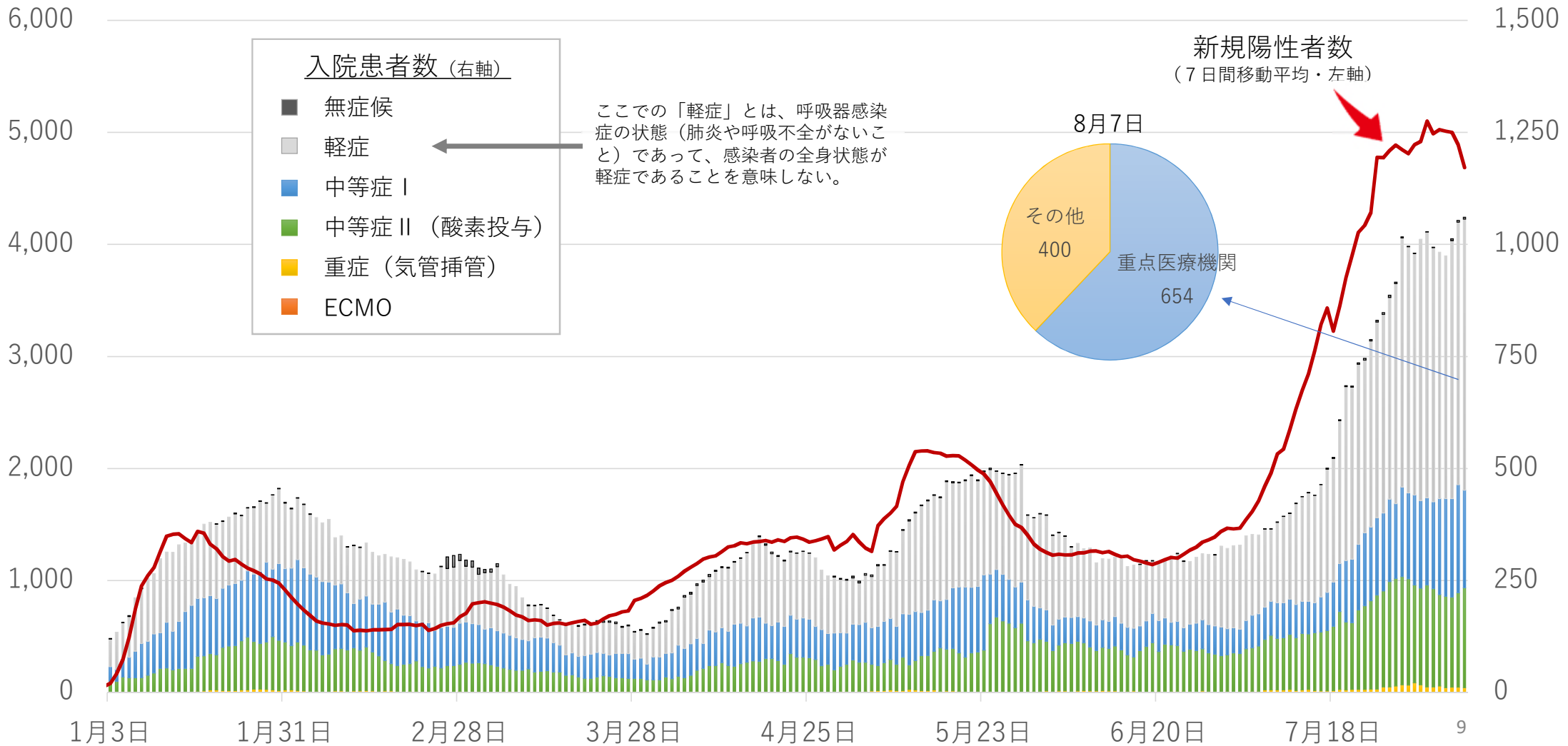
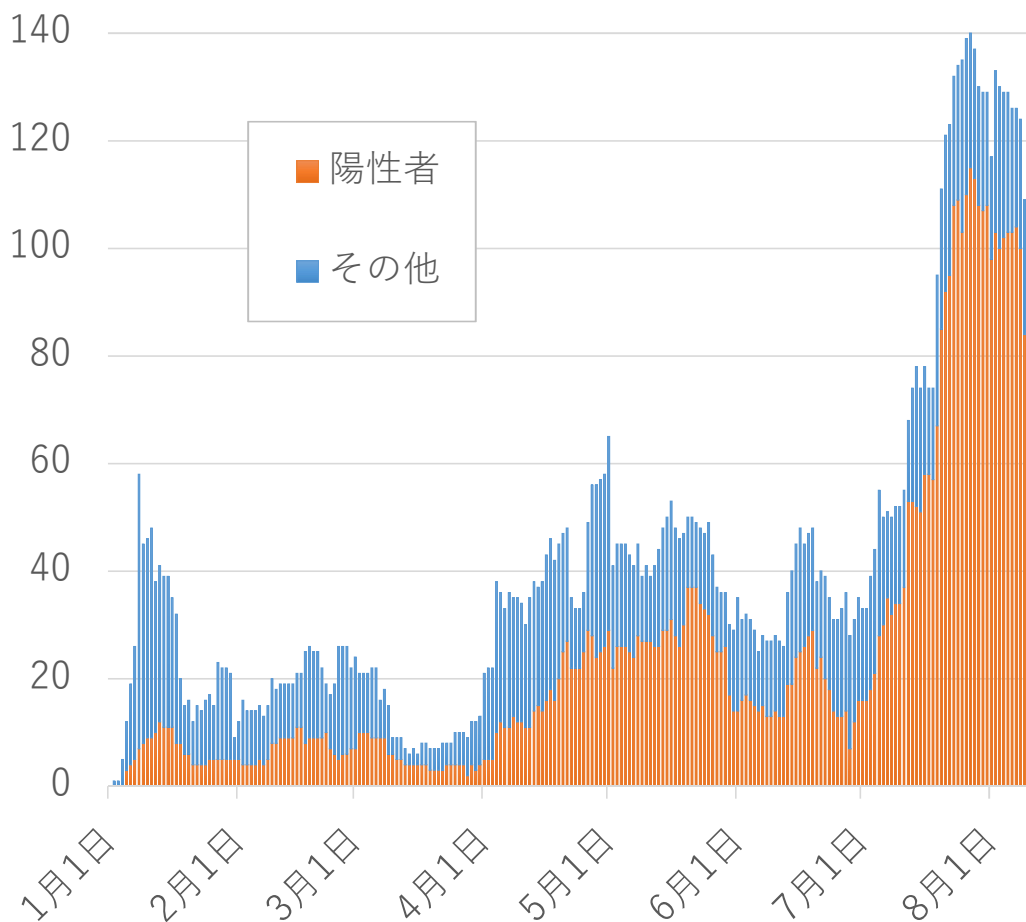


図10 重点医療機関（21病院）における医師、看護師の休職数

医師



看護師

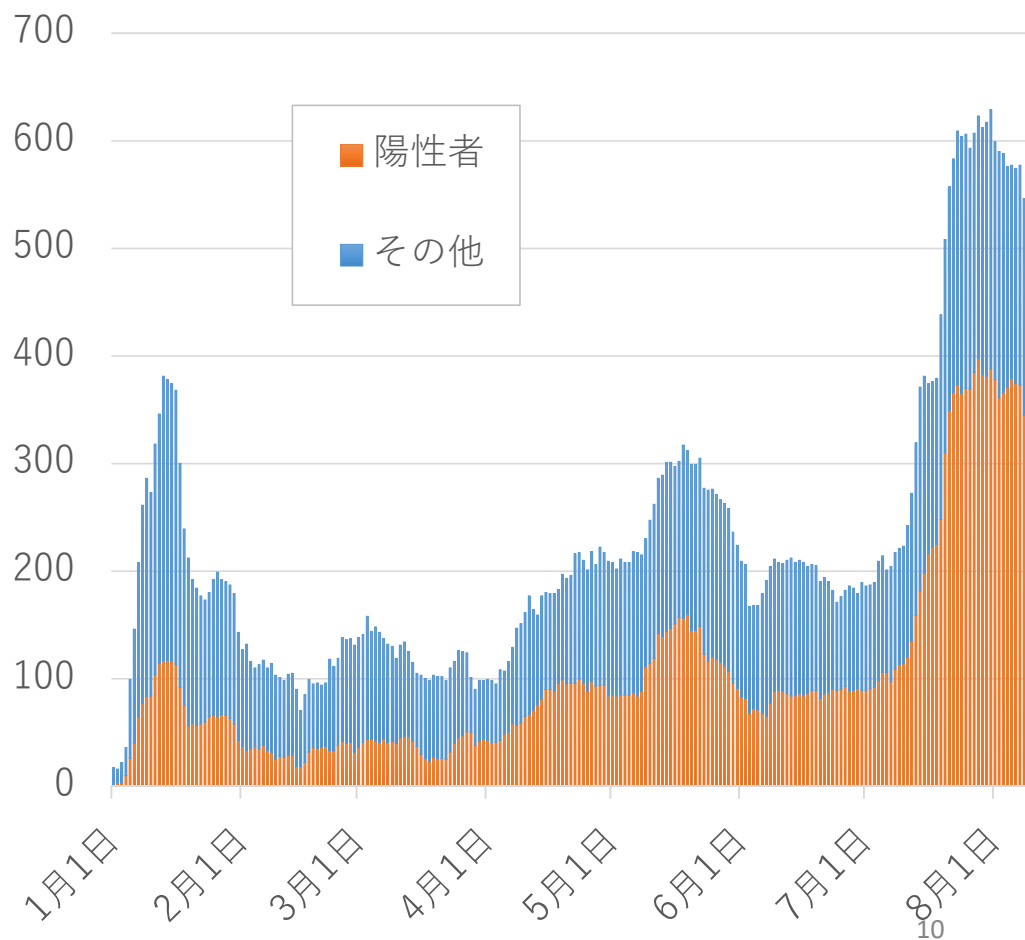


図11 社会福祉施設における施設内療養者数

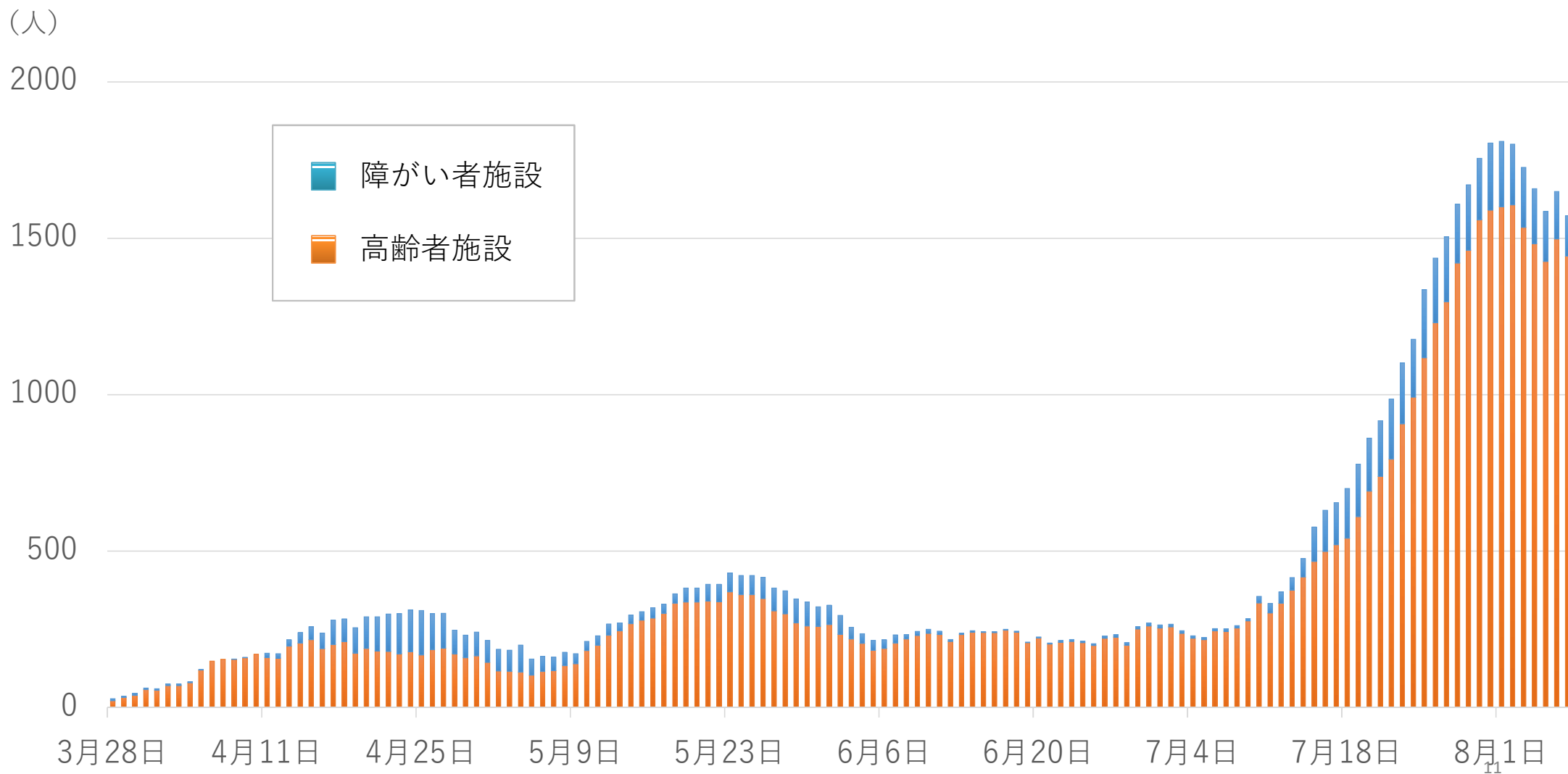


図12 社会福祉施設における集団感染 支援の流れ (旧)

職員もしくは入居者に1人でも陽性者を確認



地域の医療機関と保健所、
県施設支援班で速やかに共有

迅速対応チームによる原則24時間以内の支援介入

- ① 感染対策の指導
- ② 集中的検査の実施
- ③ 資機材の供給



陽性者が複数発生
または複数発生が見込まれる場合

感染者ごとに施設療養を継続するかを確認



施設従業員、家族等とのコンセンサス
県の責任で継続的な支援体制の構築

施設療養の支援 (必要に応じて施設内に支援本部を立ち上げ)

- ① 陽性者に対する速やかな治療薬の投与 (人工抗体薬等)
- ② オンライン診療、訪問診療、訪問看護によるサポート
- ③ 継続的な感染対策の指導 (実地とオンラインの組み合わせ)

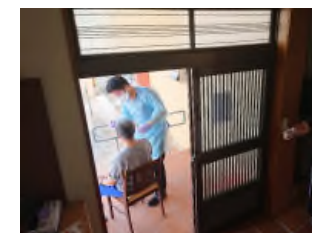


図13 社会福祉施設における感染者発生 自主的対応と支援の流れ

各施設において自主的に対応

職員もしくは入居者に1人でも陽性者を確認

その他の有症状者の確認と抗原検査の実施

- ① 必要に応じて、かかりつけ医や配置医に診療協力を要請
- ② 検査を実施する看護師が確保できない場合には支援班より派遣

接触者に対する広範なPCR検査の実施

- ① 行政検査として保健所と連携（対象者の決定、採取方法の確認）
- ② 唾液提出が困難であり、施設看護師がいない場合には支援班派遣

全職員および全入居者の7日間の健康観察

- ① この間、施設内における感染リスクの高いイベントやケアを縮小
- ② 新たに有症状者を認めたときは、抗原検査またはPCR検査を実施

必要に応じて県施設支援班が介入

複数の感染者を確認

施設機能維持への支援

- ① 施設業務内容の調整（BCPの作成）
- ② 看護補助者、看護師の応援派遣の調整
- ③ 資機材の供給（PPE、検査キット等）

施設療養者への医療支援

- ① 治療薬の投与（抗ウイルス薬等）
- ② オンライン診療、訪問診療、訪問看護
- ③ 感染対策の指導（ゾーニング等の確立）

図14 病院外において酸素投与が行われている療養者数

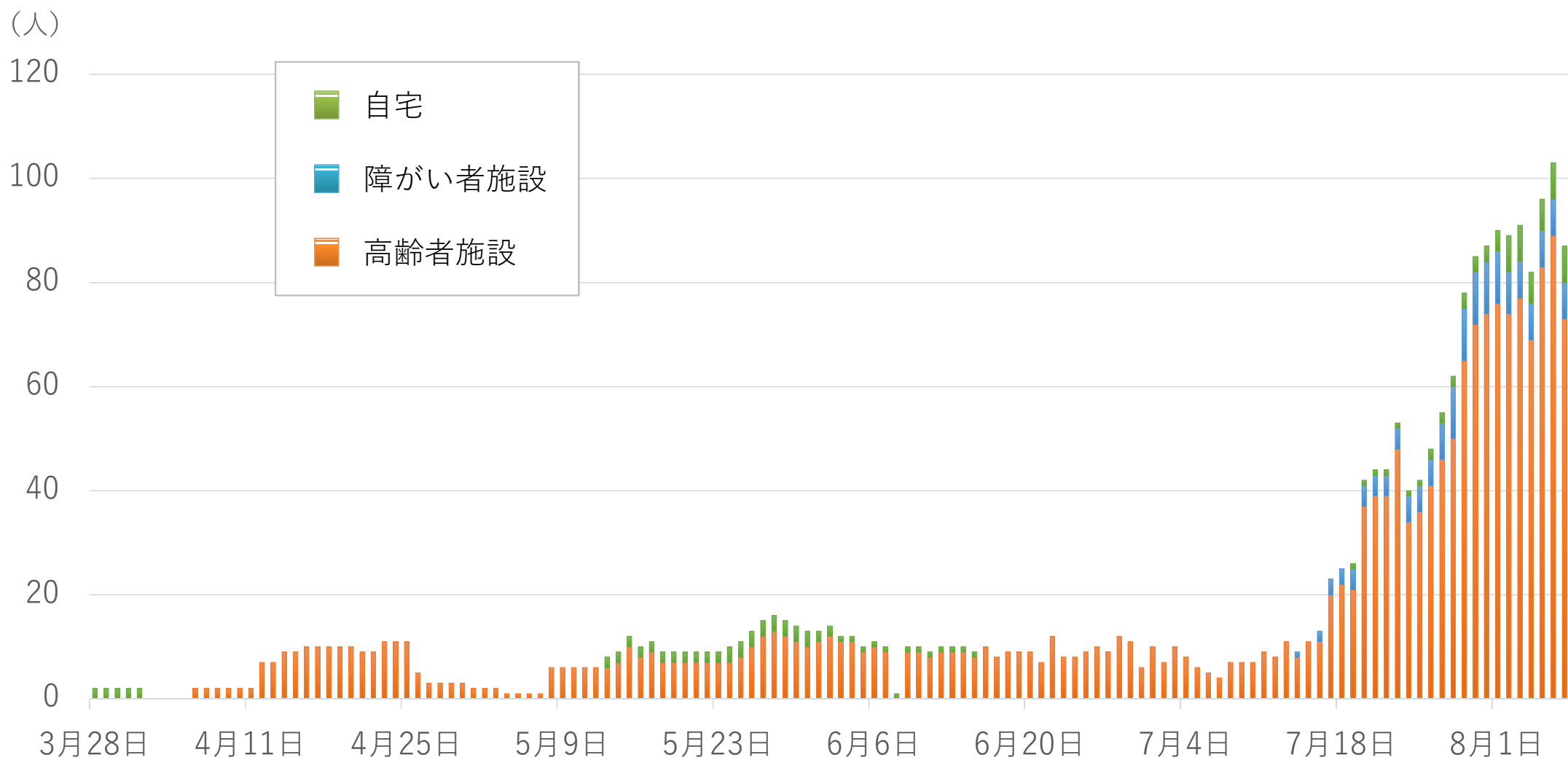


図15 沖縄県における前週比（7日間移動平均）の推移

